

はじめに

本市は、「共存同栄・協同一致」の精神のもと、先人たちが石炭産業の恩恵を活かし、新たな産業として創出した化学産業を基盤に全国有数の産業集積都市として発展してきました。この産業集積地に立地した大企業と中堅企業、それを支える中小企業、小規模事業者により、様々な事業活動が行われ地域内の経済と雇用が支えられています。

そのような中で、生産年齢人口の減少などの構造的な問題に加えて、グローバル経済の進展や新型コロナウイルス感染症による社会経済の大きな変化に直面して、事業者の経営環境は厳しさを増しています。

また、Society5.0の時代を迎えてAIやIoTの活用などDX（デジタルトランスフォーメーション）の推進が求められている状況の中で、ポストコロナに向けた経済構造の転換や好循環を実現させることが必要となっています。

そこで、次世代に向けた強い産業と魅力的な雇用の場の創出を図るためには、本市の強みを生かし、安心、安定して働くことのできる将来を見据えた産業振興に特化した計画が必要不可欠であると強く認識し、このたび、宇部市産業振興計画を策定しました。

本計画では、本市の産業振興のありたい姿の実現に向けて、市内外の客観的なデータや事実から本市の産業の特性や課題を掘り下げ、多角的な視点から現状分析を行うとともに、それらのエビデンスに基づいた戦略的かつ効果的な施策を展開していくこととしています。

今後、本計画の推進にあたっては、「共存同栄・協同一致」の精神を受け継ぎ、次世代のために共創により産業力を強化し、子どもたちや若者が、宇部で働きたいと思える「しごと」を創り出し「ひと」が集まり、暮らしたくなる魅力的な「まち」として活性化していく、そうした「まちづくり」に取り組んでまいりますので、事業者、市民の皆様をはじめ、関係機関、団体の皆様の一層の御理解と御協力をお願い申し上げます。

最後に、本計画の策定にあたり、「宇部市産業振興計画策定委員会」の委員の皆様をはじめ、計画づくりへの貴重な御意見をいただきました皆様に心から感謝申し上げます。

令和4年（2022年）3月

宇部市長

篠崎 圭二



UBEcity 2022~2031

宇部市産業振興計画 CONTENTS

第1章	計画策定にあたって	1
	1 計画策定の趣旨	1
	2 計画の位置付け	1
	3 計画期間	2
第2章	宇部市産業の現状と課題	3
	1 宇部市の産業を取り巻く環境	3
	(1) 世界経済・景況等の動向	3
	(2) 国内の景気	3
	(3) 人口トレンド	4
	(4) 国内の人口減少・少子高齢化の加速	4
	(5) 世代交代による成長	6
	(6) 持続可能な開発目標（SDGs）	7
	(7) 環境問題（カーボンニュートラル）の状況	8
	(8) 産業に関わる今後のトレンド	9
	(9) スマートシティの進展	10
	2 宇部市の特性	13
	(1) うべの立地特性	13
	(2) うべの産業特性	18
	(3) うべのビジネス環境	29
	(4) 市民生活との関係	34
	3 現状と課題の整理	39
	(1) 宇部市の産業を取り巻く環境における現状と課題	39
	(2) うべの立地特性における現状と課題	40
	(3) うべの産業特性における現状と課題	41
	(4) うべのビジネス環境における現状と課題	42
	(5) 市民生活との関係における現状と課題	43
第3章	ありたい姿、施策の方向性及び施策内容	44
	1 ありたい姿	44
	2 産業振興の方向性	46

3 施策体系	47
4 施策及び主な取組内容	48
基本方針 1 成長産業の創出と魅力的な働く場の確保	48
基本方針 2 地元産業の継続と強化	52
基本方針 3 多様な人材の確保・育成と職場環境づくり	56
基本方針 4 まちの活性化と魅力づくり	59
第4章 重点施策及び EBPM 方式による政策推進	63
1 政策推進の考え方	63
2 4つの重点施策	64
第5章 計画の推進にあたって	66
1 計画の推進体制について	66
2 計画の進捗管理	67
第6章 資料編	70
1 宇部市産業振興計画策定委員会設置要綱	70
2 宇部市産業振興計画策定委員会委員名簿	71
3 宇部市産業振興計画の策定経緯	72
4 用語集	73

